



自然と歴史が織りなす 尚円の里 伊是名島

2017
平成29年
No.556

7

伊是名村のホームページ
<http://vill.izena.okinawa.jp>

キラリと光る! 生徒達の笑顔

伊是名中学校では、
伊是名島の南に位置する無人島
“屋那覇島”において自然体験学習を行い、
いろんな体験をしながら
絆を深めました。



◆ 今月号の主な内容 ◆

多世代間交流グラウンドゴルフ大会
やんばる駅伝 IN伊平屋
ユッカヌヒー
消防施設見学

	伊是名	仲 田	諸 見	内 花	勢理客	計	先月比
男	163	190	253	97	98	801人	1
女	145	195	175	85	104	704人	2
計	308	385	428	182	202	1505人	3
世帯数	165	217	239	88	93	802	4

村の人口【計 1,505人】平成29年5月31日現在

「第1回グラウンドゴルフ大会」開催報告!

～郷友・村民の多世代間交流事業～



5月28日(日)、第1回グラウンドゴルフ大会(村郷友会主催)を西原町東崎公園にて開催し、約200名が参加、個人戦・各字団体戦を行いました。その際、有志の方より、ご寄付・商品提供など賜り、誠にありがとうございました。

伊是名村から前田政義村長、前川清議長ほか職員、議員、儀間善光区長(勢理客区)はじめ区民の皆様にご参加頂き、開催地の西原町からは上間明町長、小橋川明副町長、新川喜男議長、役場職員、議員の皆様が参加され、両町村長・議長から真心込めた祝辞と激励を頂きました。

あいにく雨にみまわれましたが、意を決し開催実行いたしました。雨カッパを着け、楽しく珍プレー・好プレーされた老若男女が随所に見られ、予想以上のホールインワンもでした。個人戦もさることながら各字団体戦には外野のギャラリー席の声援が熱を運び、表彰・懇親会では勢理客区の「うんながーい」も飛び出し、賑やかなものとなりました。賞品、参加賞には、島の特産品を活用いたしました。

当日開催準備に係りました全ての皆様にも感謝申し上げます

す。特に、今回から青年部(儀間光秀統括部長) スタッフが前面に立ち頼もしい限りでした。今回の成功を踏まえ、この大会が継続されることを希望致します。

又、この催しが尚円王ゆかりの地である「伊是名と西原」両町村の更なる発展を視野に入れた交流促進の一助となったのであれば幸いです。

「わが故郷永遠なり、郷友会も共々に!」この願いを合言葉に、若い世代に確実に繋げる「存在感ある」郷友会となるよう努力致す所存であります。これからも、各位の一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

伊是名村郷友会

会長 比嘉一幸



個人戦 🏆

優勝: 野村 重明 (字仲田)
二位: 伊禮 哲巳 (字諸見・内花)
三位: 渡口 政紀 (字諸見・内花)

字・団体戦 🏆

優勝: 伊平屋渡会チーム

特別賞 🏆

高齢者賞: 男性 上原 光明 (字勢理客)
: 女性 末吉 久子 (字勢理客)
ビリで賞: 銘苅 けんと (4才・字諸見・内花)
ブービー賞: 銘苅 まさと (5才・字諸見・内花)



「青い羽根募金」について

毎年、「海の日」を中心に7月1日から8月31日までの2ヶ月間を青い羽根募金強調月間として運動を展開しています。

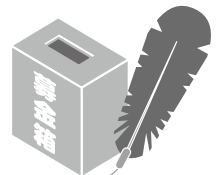
この募金は、沿岸海域において、船舶海難・磯釣り・海水浴等での海浜事故が発生した際の人命救助及びその訓練、機材の購入等に活用されています。村民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

募金の振込先

金融機関: 郵便局
□座番号: 01780-5-46048
□座名義: 公益社団法人琉球水難救済会

募金先・お問い合わせ

公益社団法人琉球水難救済会
那覇市泊3-1-6 泊港北岸3階
☎098-868-5940



平成29年

夏の交通安全県民運動

～飲酒運転根絶取組強化期間～

平成29年7月11日(火)～7月20日(木)

運動の最重点・重点項目

【最重点】飲酒運転の根絶

(夏場の暑さと開放感から増える飲酒機会に注意!)

【重点1】二輪車の交通事故防止

(マナーアップの推進)

【重点2】子供と高齢者の交通事故防止

(特に、歩行者事故の防止)



平成29年度

沖縄県総合防災訓練

【主催】沖縄県、北部圏域12市町村

沖縄県及び地方本部、市町村の災害対策本部を実際に立ち上げて、情報の伝達・共有、状況把握や必要な対応の判断等の本部機能を重視した運営訓練を実施します。

沖縄本島北西沖地震(M8.1、最大震度6弱)、本島西海岸及び各離島に3～7mの大津波襲来を想定した訓練を行います。

予定日時

平成29年 9月2日(土)
13:00～16:00



わくわく親子デー

はじめまして!



5月「はじめまして会」

今年度初めてのわくわく親子デー「はじめまして会」を開催しました。一人一人の自己紹介で始まり、たんぽぽの会の方が読み聞かせを行いました。読み聞かせやわらべ歌に子どもたちもママも目を輝かせてとても楽しそうに聞いていました。

母子保健推進員とママでバナナのホットケーキやウィンナーのホットケーキを作り、参加者みんなでおいしく頂きました。



島の暦

7月 8月

月の行事予定

7/3 月・第26回職域ナイターソフトボール大会(～7日)

15 土・ドラッグレースin伊是名(～16日)

17 月・海の日

20 木・幼小中1学期終業式

22 土・西江喜春 組踊公演

23 日・(旧6月1日) スクマーイ

29 土・第18回いげな尚円王まつり(～30日)

30 日・ジムカーナ大会

8/5 土・第18回いげな尚円王カップ少年サッカー大会

6 日・勢理客区ウンナー

11 金・山の日

12 土・仲田区ウンナー

16 水・諸見区ウンナー

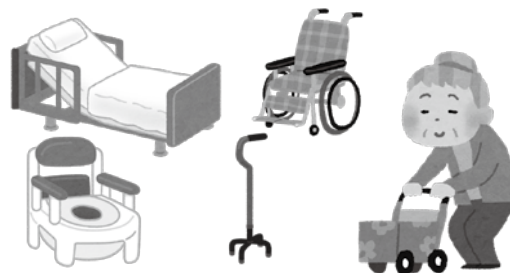
19 土・伊是名区ウンナー

27 日・フェリーいげな尚円ドック(～9月16日)

28 月・幼小中2学期始業式

福祉用具リサイクル

ご自宅で、要らなくなった手すりやシャワーベンチ、杖、ポータブルトイレ等の福祉用具をリサイクルとしてご提供できる方を探しています。



ご連絡先

伊是名村役場住民福祉課 ☎0980-45-2819

伊是名村包括センター ☎0980-45-2336

5/27
(土)

第27回 やんばる駅伝競走 伊平屋島大会

今回は北部12市町村と鹿児島県与論町、和泊町の16チームが参加しました。伊平屋村の友愛と健康の広場を発着点に女子2区間、一般男子4区間、30代、40代、50代男子がそれぞれ1区間ずつの9区間44.195キロを白熱したレース展開で健脚を競いました。

伊是名チームは、今大会上位進出を目指し、浦添や名護で合同練習を数回行い、例年以上にチームワークと士気が高まった状態で大会に臨みました。初出場の宮城登紀子さんは1区を走り、2位でたすきを繋げる好走を見せました。現在伊平屋中学校に勤務している名嘉琢矢さんも、地元の利を活かし、30代区間を2位で走りました。チーム全体的に良い走りでしたが、結果は10位となりました。



今回40代男子の9区を走る予定だった末松隆二さんが急遽参加できなくなり、その穴を埋めてくれたのが、東江久雄さん(63歳)でした。状態が良くない中、また、年代が全然違うメン

バーと走るというプレッシャーの中、快く引き受けてくれ、3年ぶりにやんばる駅伝を力走しました。東江久雄さんは慰労会で「今回準備ができていない中、今の自分の精一杯の走りをするのができた。やっぱり走るのは楽しい。来年からは60代枠も設けて欲しい。」と、笑顔で話していました。

今回の成績に前川尚也監督は「今回の結果は本意ではあるが、満足している。末松隆二さんが急遽参加できなくなったことで出場が危ぶまれていた中、快く引き受けてくれた東江久雄さんには大変感謝している。今回のMVPは久雄さんだ。来年は3位以内を目指し、再来年の地元大会では悲願の初優勝を目指す」と、意気込んでいました。

出場選手

1区 一般女子	宮城登紀子	6区 30代男子	名嘉琢矢
2区 50代男子	野村竜希	7区 一般男子	高良和希
3区 一般男子	名嘉正矢	8区 一般男子	名嘉正史
4区 一般男子	前里慎吾	9区 40代男子	東江久雄
5区 一般女子	内兼久美幸		

駅伝



5/21
(日)

諸見アッハッハ・88クラブ 母の日サロン活動

毎週水曜日に行われている、いきいき100歳体操「諸見アッハッハ・88クラブ」は、母の日サロンを実施しました。

当日は23名が集い、朝の島巡りから始まり、昔なつかしのビデオ鑑賞会やレク活動、最後はカラオケ大会を行い、笑顔あふれる楽しい1日を過ごしました。

これからも、健康づくりとサロン活動を通して地域の和を広げ健康長寿を目指して頑張ります!



5/29 (月) (185/4)

ハーリー鐘が鳴りましたあ〜

恒例行事となっている「ユッカヌヒー」が行われ、早朝から漁業組合各支部がそれぞれの拝所で酒をお供えて、海の恵みに感謝し、豊漁と航海安全を祈願しました。

伊是名ビーチでは、各部門別対抗のハーリー競漕大会(伊是名漁業協同組合主催)が行われ、多くの声援で響き盛り上がりしました。



各部門 1位

漁協支部の部: **仲田支部**

各字女性の部: **仲田区**

職域の部: **伊是名漁協**

各字青年の部: **伊是名区**

混成の部: **伊是名アギンチュクラブ**



第44回国頭地区夏季中学校総合体育大会

女子ソフトテニス部 団体7位 サッカー部 3位



6月3日(土)・6月4日(日)に第44回国頭地区夏季中学校総合体育大会が行われました。伊是名中学校からサッカー部、バレー部、男女ソフトテニス部が参加しました。サッカー部は、準々決勝戦で東江中学校に3対1で勝利し、3位となりました。女子ソフトテニス部が、(団体戦)7位決定戦で金武中学校に2対1で勝利し、県大会出場を決めました。



県大会の日程

女子ソフトテニス部

7月15日(土): 沖縄県総合運動公園庭球場(沖縄市)

サッカー部

7月22日(土): 宮古島(各中学校、高校、多目的運動公園)





伊是名島学習

小学生・イノー体験、
中学生・歴史学習を実施



伊是名村学力向上推進委員会(名嘉正委員長)では、小学4年生から中学生までを対象にした伊是名島学習を開催しています。この学習は、島の自然や歴史について地元の観光コーディネーターが案内するもので、子ども達がこれまで知らなかったことを体験・発見することで、改めて島の良さに気づき、誇りを持って島立ちを迎えられるよう、新たな企画として取り組んでいます。

小学生は、海岸を散策しながら島に残っている自然について考える意識の醸成、中学生は、尚円王関連の史跡等を巡りながら歴史や文化について学習するといった内容で、今年9月まで実施します。

伊是名小学校4年生が、社会科の授業の一環として消防施設を見学しました。

消防団員による仕事内容や消防車両の役割、消防団の体制や119番通報の仕方について学習しました。

児童達は積極的に質問をしたり、メモを取ったり真剣に職員の話に耳を傾けていました。また、最後には放水操作や搬送体験をしました。



消防施設見学!

伊是名村立保育所では、親子ふれあい運動会が開催されました。力強い「がんばり宣言」をスタートに“お遊戯”や“かけっこ”を元気いっぱい披露し、父母・祖父母と楽しく過ごしました。



親子ふれあい 6/17 土
運動会





沖縄県高等学校総合体育大会ソフトテニス

～個人戦 2位～

沖縄県総合運動公園庭球場において、第65回沖縄県高等学校ソフトテニス競技大会が開催されました。個人戦に出場し、2位になることができました。

九州大会(7月7日～)、全国大会(7月21日～)に出場します。

私は強豪校でテニスがしたくて名護高に入学しました。

でも、周りは予想以上に自分より実力が上で、その実力の差を埋めたくて毎日朝練を人一倍頑張りました。それでも、インハイ前の大会では結果は出せず仕舞いでしたが、インハイ当日は今までやって来た自分の努力を信じてプレーしました。

その努力して来たことが最後の最後で実り、校内試合では一回も勝てなかった仲間にも本番では勝つことができました。

皆さま、今やっている事、今からやろうとしている事、最後まで信じて努力し続けていれば、いつか努力は報われるので頑張りたいと思います。



名護高等学校 3年

上原 成星

なる せ

字勢理客(上原克也の長男)



九州共立大学 4年

名嘉哉門

さいもん

字伊是名(ナーカツクドン)

第87回九州学生陸上競技対校選手権大会



男子円盤投げ

(50m09cm)

～大会新記録で優勝!～

5月14日、長崎県諫早市トランス・コスモスタジアム諫早において、第87回九州学生陸上競技対校選手権大会が開催され、男子円盤投げに出場し、優勝することができました。

これまでお世話になった皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。試合の結果を報告するたびに喜んで激励してくれる家族や島の方々の応援がとても力になりました。陸上競技は個人競技ではありますが、私は沢山の人に支えられているので、極限のチーム競技だと思っています。これからも良い報告ができるよう、精一杯がんばります。

介護保険料納付のお願い

65歳以上のみなさん、7月から

平成29年度介護保険料普通徴収の納付が始まります。



保険料の納めかたは、**年金から天引き（特別徴収）**される場合と、**納付書による納付（普通徴収）**の2つに分かれます。いずれの納めかたになるかは、老齢・退職（基礎）年金等の受給額などで決まります。特別徴収の方は、仮徴収（4月・6月・8月の年金から天引き）されます。

特別徴収（年金から天引きされます）

【対象者】

- 老齢・退職・障害・遺族年金が
年額18万円以上の方

【納めかた】

偶数月に支払われる年金から、
介護保険料があらかじめ天引きされます

普通徴収（納付書で個別に納めます）

【対象者】

- 年度の途中で65歳になった方
- 年度の途中で他の市町村から転入した方
- 年度の初め（4月1日）には年金を受給していなかった方
- 年度の途中で所得の更正等があり、保険料額が変更となった方
- 老齢福祉年金受給者

【納めかた】

納期ごとに、広域連合から送られてきた納付書をもって指定の金融機関などで収めていただくか、口座振替によって納めていただきます。納期は7月（第1期）～翌年3月（第9期）となります。

※口座振替をご利用すると便利です！

保険料が金融機関から自動的に振り替えられるため、手間が省け、納め忘れもなくなります。取り扱い金融機関で、通帳届出印、通帳、納付書を持参して「口座振替依頼書」に必要事項を記入し、申し込みます。（口座振替の開始は、申し込みの翌月以降となります。）



介護保険料を滞納すると（給付制限について）

介護保険料の納め忘れがありますと、介護サービスを利用した際に、利用料を一旦全額支払わなければいけなくなったり、負担割合が三割になる場合がありますので、納め忘れのないよう、よろしくお願い致します。

農業委員及び農地利用最適化推進委員の推薦・募集について

農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員会については、これまでの選挙制から推薦・応募による村長の任命制となるとともに、さらなる農地等の利用の最適化を進めるため、新たに現場活動を積極的に行う農地利用最適化推進委員を農業委員会が委嘱することになりました。

伊是名村農業委員会では改正された法律に基づき、平成29年10月1日より新たな農業委員体制となるため、次のとおり農業委員及び農地利用最適化推進委員を募集します。

受付期間

平成29年7月1日～7月31日

受付時間

午前8時30分～午後5時15分

（土日、祝祭日を除く）※直接提出又は郵送にて受付

受付場所

伊是名村役場 農業委員会事務局（農林水産課内）

お問い合わせ 伊是名村農業委員会事務局 ☎0980-45-2004

本部警察署のお知らせ

特殊詐欺事件で5,400万円が被害に！！



5月29日に伊是名村内において、「抽選で全国5名の中に選ばれた」という不審な電話が確認されています。また、4月上旬には那覇市内に居住する高齢者が警察官を騙る電話に騙され、詐欺の被害が発生しました。

こういった不審な電話が掛かってきた際は、家族や警察に相談しましょう！！

こども医療費助成制度についてのお知らせ

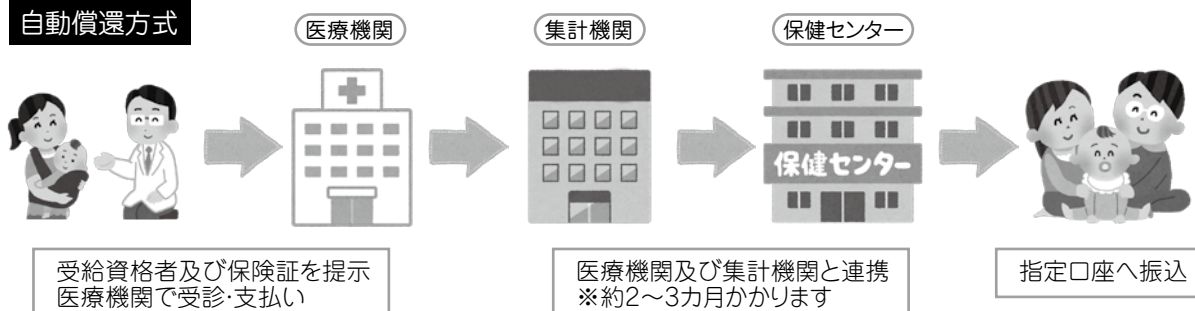
こども医療費助成受給資格者証(オレンジのカード)の提示していますか？

提示することによって**自動償還払い**になり、後日保健センターへ出向くわずらわしい申請手続きや払い戻しの心配もありません。

「自動償還払い」ってなあに？

病院や薬局で受給資格者証(オレンジのカード)と保険証を提示して自己負担分を支払えば保健センターでの返金手続きをする必要がなく、受給者証発行時に指定した口座へ後日、自己負担金額が振り込まれます。忙しいお父さんやお母さんにとって、大変便利なシステムです。

自動償還方式



原則、病院や薬局で受給者証の提示がなければ自動償還払方式の取り扱いにはなりませんので注意してください。そのため、病院での受診や薬局で処方箋を出されるたびに受給者証を提示し月初めのみの提示ではなく、2回目以降の受診等の際も確認のため毎回、受給者証を提示しましょう。

受診のときに受給者証を忘れてしまった場合や県外の医療機関・制度を導入していない県内の医療機関を受診した場合は領収書と印鑑を持参し保健センターで払い戻しの手続きを行ってください。

また「あれ…提示したっけ???払い戻しあったっけ?」の場合も、保健センターで確認します。

領収書と指定口座の通帳を持って保健センターへいらしてください。

〒905-0603 伊是名村字仲田1385-11

保健センター こども医療費助成 ☎0980-45-2137



2017年県産品奨励月間のお知らせ

「すぐりむん暮らしにキラリ 県産品」

7月は県産品奨励月間。



県では、県産品の使用奨励と需要の創出による景気の維持、拡大を図り、経済の活性化を促進するため、産業界・消費者・行政等全県民と一体となって、県産品奨励運動を展開しています。

今年度は、県産品のすばらしさをPRするため、『すぐりむん暮らしにキラリ 県産品』の標語のもと県産品の使用奨励に関する広報キャンペーンや各種事業を実施してまいります。

皆様には、本月間を契機に、今一度県産品の良さを再認識され、これまで以上に愛用していただくようお願い申し上げます。

《お問い合わせ》……………

沖縄県商工労働部ものづくり振興課 ☎ (098)866-2337 FAX(098)866-2447

(公社)沖縄県工業連合会 ☎ (098)859-6191 FAX(098)859-6193



「尚円王の里いぜな島応援寄附金」

～平成29年度4月 ふるさと納税実績～

寄附者の皆様が寄せた寄附金は、「歴史と自然、人が共生する伊是名村」をめざして各事業、村発展のために使わせていただきます。ありがとうございました。



事業内容	件数	寄附金額	氏名	住所(所在地)	寄附金額
歴史に学び自然を愛する島づくり事業	4	50,000円	瀬川 貴	東京都大田区	20,000円
気質を誇り、うまんちゅの交流する島づくり事業	1	10,000円	古田 青春	東京都練馬区	20,000円
人にやさしく健やかに暮らせる島づくり事業	6	120,000円	T.N	-	20,000円
豊かな生活と活力あふれる島づくり事業	5	70,000円	S.S	-	20,000円
その他目的達成のため村長が必要と認める事業	7	190,000円	又吉 寿弥	埼玉県川口市	10,000円
			M.A	-	-
合 計	23	440,000円	非公表 2名	-	110,000円
			非公表(ネット申込) 15名	-	230,000円

訂正 広報いぜな6月号／P7(尚円王の里いぜな島応援寄附金の記事) 株式会社土地建築設計 ▶ (正しく) 株式会社都市建築設計
訂正して、お詫びいたします。

故郷伊是名村を訪れ 還暦祝記念寄付金贈呈



昭和39年小学校入学時は174名
昭和48年3月、伊是名中学校第25期卒業時135名

6月14日(水)、伊是名小中学校西年還暦祝同期会実行委員一同は、伊是名村長を訪れ、還暦祝記念寄付金を名嘉治二会長から「村民のために役立て下さい」と前田村長に贈呈しました。

前田村長は「皆さんのお志に感謝申し上げます。後輩の育成や村民福祉への支援に役立てたいと思います。」と、感謝の言葉を述べました。

伊是名小・中学校昭和32年生同期生は、今年西年還暦を迎え、去る5月吉日に還暦祝同期会を盛大に開催し、数十年ぶりの仲間約90名余りの参加となり、懐かしい再会の集いは、和やかな雰囲気祝宴となりました。

数年前に、「さんにな会」(32年)を結成して、日頃から旅行なども企画し懇親を深めていたことが、今回の記念祝も最多の参加率となり、仲間達は今回を機に定期的に楽しい企画で互いの絆を深め交流していくことを誓い合いました。

(総括幹事 伊禮 正徳)

人間国宝 国指定重要無形文化財
組踊音楽歌三線 保持者 各個認定

西江喜春組踊公演

伊是名村スポーツ・文化芸能等活動支援チャリティー公演

幕開寄唱
「かきやで風節」「長伊平屋節」「ゆらていく節」
琉球古典音楽家室田流成賢会・西江喜春研究所
琉球古典音楽家室田流成賢会 伊是名支部
伊是名郷友会音楽部 兼 兼 兼
組踊音楽歌三線 保持者 各個認定

〈一部 組踊「手水の様」〉
地謡指導：(国指定重要無形文化財「組踊音楽歌三線」)
保持者 西江喜春(人間国宝)
地 謡：西江喜春・格 西江喜春研究所
立方指導：(国指定重要無形文化財「組踊音楽歌三線」)
保持者 兼 兼 兼
立 方：神谷美史・田口博幸・宇摩仁一・玉城 匠
上原弘弘

解 説：琉球大学法文学部 教授・大城 肇

〈二部「舞踊六題」〉
1. かきやで風……………玉城美千枝・神山典子
2. 下り口謡……………室田美千枝・西美津子
3. 夏 空……………神田美史子
4. 仲夏節……………大城美由紀・松原和典
5. 糸通乙女……………真境名あき
6. 島の唄……………前川美智子・中川鈴子

日時／2017年7月22日(土)
場所／伊是名村産業支援センター
午後7時開演 入場料：1,000円
主催：西江喜春組踊公演実行委員会
後援：伊是名村、伊是名村議会、伊是名村教育委員会、伊是名村商工会、いぜな島観光協会
JAおきなわ伊是名支部、伊是名漁業協同組合、伊是名村郷友会、伊是名郷友会芸能協会
問い合わせ：伊是名郷友会芸能協会 (TEL.090-4999-2203 東京)
伊是名村商工会 (TEL.0980-45-2475)

第18回 いぜな尚円王まつり

二日間開催 いぜな島へ めんへり〜

2017 7月29日(土) 30日(日)

開催場所：伊是名村 臨海ふれあい公園及び周辺施設

二日間 祭りと満載の

氷